

みちくさの会 24 周年記念講演会

見守る勇気、信じる力

～ 子どもの自立を励ますために ～

11 月 15 日 (日) 金沢市教育プラザ富樫 121 研修室

13 時 ～

参加費：無料 ※ 事前申し込みは不要です

受付：12:30 終了：16:30 を予定



講師：林 昌則氏 (HSP CEO)

私は空手道場を主宰しており、不良少年の更生活動を行ってきましたが、時代と共に不良少年は減少し、逆に不登校やひきこもりに関する相談が増えてきました。それに伴い、活動はひきこもり支援を中心に行っています。

活動を続ける中で、色々な出来事があり、私自身も精神的に参ってしまい、パニック障害を抱えるようになりました。自分が元気を失っている中で相談を受けることができないと感じ、活動をより明るく前向きにできるよう、楽しい内容へと変更していくようになりました。

私自身が元気になったら活動も広がり、多くの人に知られるようになり、関わっているひきこもりくんたちもうごける人が増えてきました。

活動は

- ・ 相談 (アウトリーチ)
- ・ 通信制高校
- ・ ひきこもりシェアハウス
- ・ 居場所 (骨董屋)
- ・ 就労支援 (内職、軽作業、農作業、便利屋など)
- ・ 在宅士協会

今はこのような活動が広がるよう、全国で講演や研修を行っています。

講師：石尾 大輔氏 (HSP 代表)

中学生の時にいじめにあい不登校に。高校と大学は留年しましたが何とか卒業。しかし卒業してからは一度も働くことができず、ひきこもりの状態が続いていました。

2 年前の能登半島地震でひきこもっていた家が崩れてしまい加賀で引きこもり支援を行っている林さんのシェアハウスに住むことになりました。環境が変わったら自分が劇的にかわり、元気になり便利屋で働けるようになり、ひきこもり脱出することができました！

今は自分のひきこもり体験を活かしピアサポーター、在宅士としてひきこもりの相談を受けたり、講演に行ったりしています。辛かったひきこもり生活が、今では自分の宝になっています。

主催：いしかわ「非行」と向き合う親たちの会

後援：(社福)石川県社会福祉協議会、(公財) いしかわ結婚子育て支援財団、金沢市教育委員会、白山市教教育委員会、金沢市PTA協議会、金沢保護観察所、親と子のリレーションシップほくりく

コーディネーター：大谷幸代氏 (一社) おんくり)

問い合わせ先：徳井久康 (090-9444-9422)